



希望が丘

教育目標 「 自律 尊重 創造 」

《第2号》

上越市立名立中学校

電話 025-537-2204

Fax 025-537-2214

(令和4年5月24日発行)

絆遠足 大成功！

5月19日（木）、絆遠足を実施しました。バスでシーサイドパーク名立へ行き、整備活動、おもてなし武将隊の演武の鑑賞、仲間づくり活動の三本立ての活動を行いました。



越後上越 上杉おもてなし武将隊の皆さんと記念撮影

<シーサイドパーク名立 整備活動>

名立中学校では、地域貢献活動の一環として、昨年度からシーサイドパークの整備活動を行っています。名立の子どもを守り育む会の方々からもご協力をいただき、5つのグループに分かれて作業を分担し、活動を行いました。

○アスレチックの歩道 ○ボブスレー終点付近

○中腹広場 ○三角台までの遊歩道 ○山頂付近

今回は、初めて三角台までの遊歩道の整備を行いました。名立の子どもを守り育む会の方から遊歩道の生い茂った草を草刈り機で刈っていただき、刈った草や倒木、枝などを除けて道を空け、そこにウッドチップをまいて整備をしました。草や枝を払って遊歩道や三角点の周りは明るくなり、チップをまいたところは「歩いてみたい」と思わせる雰囲気になりました。アスレチックの歩道は草を取ってきれいに整え、広場や山頂、ボブスレーの終点付近などの花壇にはマリーゴールド等を植え、小屋や休憩所、トイレを掃



除しました。機会があったらぜひ、シーサイドパークを訪れてみてください。少しでも、気持ちよく過ごしていただけたら嬉しいです。また、今年度の地域貢献活動については、リーフレットを作成し各地域で回覧しているところです。ご要望等がありましたら名立中学校へお知らせください。

＜おもてなし武将隊 演武鑑賞＞



昼食後、おもてなし武将隊の方からおいでいただき、演武を披露していただきました。これも、今回が初めての試みです。上杉謙信、上杉景勝、女武者まつえに扮した三名がシーサイドパーク中腹広場で、演武や歌を披露し、また上杉家の歴史や日の入り城の話もしてくださいました。



演武を鑑賞した後、3年生の代表が「おもてなし武将隊の皆さんは上越を盛り上げ、僕たちは名立を盛り上げようとしています。これからも、お互いに大切なものを盛り上げるために頑張りましょう。今日はありがとうございました。」とお礼の言葉を述べました。名中生が名立を大切にしていることを感じさせる言葉でした。おもてなし武将隊は、シーサイドパークその他を紹介するYoutube動画を現在編集中とのことです。こちらも楽しみです。

＜生徒会総務 仲間づくり活動＞

午後のメインは、生徒会総務委員会主催の仲間づくり活動でした。名立中では絆班と呼ばれる縦割りの8つの班で、年間を通して様々な活動を行います。班の仲間としての意識を高めるための活動として、KYゲーム、ロープゲーム、聖徳太子ゲーム3つのレクを行いました。

KYゲームはお題を聞いて班員が一斉にポーズを取り、全員がそろえばポイントを獲得できるゲームです。しかし最初のゲームだったこともあり、どの班もなかなかポーズがそろいませんでした。次のロープゲームは、制限時間内にロープでお題の形を作るゲームです。このあたりから互いに声を掛け合って、課題をクリアできるようになってきました。

最後の聖徳太子ゲームは、3文字の言葉を3つの班が同時に1文字ずつ叫び、解答する班はそれを聞いて言葉を当てるというものでした。それぞれ協力して解答しようとしたのですが、3つ同時に聞き取るのは難しく、正解するのは難しかったようです。しかし、答えるのが難しい分、なんとか正解しようと協力して取り組む姿が見られ、3つのゲームを進める中で、学年や男女を超えて、仲間としての絆を深めていく姿が見られました。総務委員会のねらったとおりの活動ができたと思います。仲間づくり活動を終え、解散式を行い、最後は班ごとに下山して、絆遠足は終了しました。

当日は天候に恵まれ、滞りなく予定の活動を行うことができました。最高気温28℃という天気予報でしたが、実際には風が心地よく、太陽に雲がかかる時間帯もあったおかげで気持ちよく活動でき、地域貢献、仲間づくり等、今年度の最初の大きな活動として、よいスタートを切ることができました。早朝からお弁当づくりや準備にご協力いただき、ありがとうございました。



生徒総会

5月12日（木）、今年度第1回の生徒総会が行われました。

4月に修学旅行を実施するなど、年度初めの日程が例年と異なったことから、議案の学級審議を事前に行わず、当日の会の中で時間をとって行いました。議案書は冊子ではなく、データの形でICT端末に配信し、画面を見て確認する形でした。

今回は、今年度の生徒会の活動を方向付ける大切な1回目の会です。参加する一般の生徒会員も、進行する生徒会総務も緊張した中で会が行われました。感心したのは、3年生や生徒会総務のリーダーシップです。

生徒総会は、生徒会長のあいさつから始まりました。「この生徒総会は、各委員会や部活の今後の活動について全校で話し合い、決定、実行していくための重要な会議です。この場で皆さんからいただいた意見、提案をもとに、名立中学校生徒会が本格的に動き出していきます。つまり、今日の皆さんが、今年度の名立中の命運を握っているということです。今回の生徒総会の議案討議は、例年とは異なり、学年の生活班ごとに行われます。普段から共に時間を過ごしている仲間との話し合いなので、発言しやすいのではないのでしょうか。ぜひ生徒会の一員としての自覚をもって、積極的に話し合いに参加してほしいです。」

学級審議を事前に行わない形での総会は初めてでしたが、事前の準備をしっかりと行ってスムーズに進行し、班ごとに話し合いをする場面でも会場を回って、話し合いがうまく進むように声かけを行いました。

今年度の生徒会スローガンは「**NDC48 ～みんながセンターを飾る学校にしよう～**」に決定しました。これから本格的な活動が始まります。生徒会員全員が生き生きと輝く学校を目指します。



避難訓練

5月16日（月）に避難訓練を実施しました。例年、新年度が始まって間もないこの時期は火災を想定した訓練を行っていました。しかし、今年各地で地震が何度か起っていることと、3年生が修学旅行で東北地方を訪れ、現地で東日本大震災についての学習をしたことから、今回は、3年生の学習の発表も兼ねて、地震を想定した訓練を実施しました。緊急放送の避難指示から2分13秒で避難場所の体育館脇に集合することができました。全体指導では、防災教育担当から津波三原則についての説明があり、また校長からは、「学校以外で災害に遭遇したときは、自分で自分の命を守らなくてはならない。どのように行動したら良いか考えてほしい。家の人ともよく話し合ってもらいたい」と講話がありました。



全体指導後、3年生を代表して、2名が修学旅行で学んだことを発表してくれました。

私たち3年生は、4月に行った修学旅行の2日目に、東日本大震災の被災地を見学してきました。そのときに語り部の方のお話をお聞きして感じたことは次の通りです。

東日本大震災の南三陸町での被害は、死者 620 名、建物被災 3321 戸、行方不明者 211 名です。未だに 211 名の方が見つかっていないことが衝撃でした。震災当時、中学校だった建物は地震発生時刻の2時 46 分で時計が止まっており、それくらい強い地震だったことが改めて感じられました。

津波は 37 分後に来て、逃げている人や建物を巻き込み、5分で全滅した町もあるそうです。台風は波が見えるけど、津波は波が見えないので、遠くにある島や岬が半分まで埋まったときに初めて「津波が来たぞ!!」となるそうです。

私たちが1日目に泊まらせていただいた、南三陸ホテル観洋さんには、震災発生当時、お客様とホテルスタッフさん、周辺住民の 350 名が滞在していたそうです。地震の揺れによる被害は停電や断水になったこと以外ほとんどなく、売店の商品が棚から崩れることもなかったそうです。私は災害が起きてしまったときには、語り部さんがおっしゃっていたように五感を働かせて、動物のように危険を感じることを忘れずに避難したいと思いました。

語り部さんが次の3つのものをもって避難しなさいとおっしゃっていました。それは、『避難する勇氣』と、『生きるんだ!』という強い信念と、『諦めないぞ!』という目標をもつことだそうです。私も、この3つのものを絶対に忘れずにもって避難したいです。

話している様子から、実際に現地で震災の遺構を見て、語り部の方のお話をお聞きして、非常に強い印象が残ったことが伝わってきました。1・2年生も、しんと静まりかえって話を聞いていました。機会をみて、繰り返し、防災の意識を高めていきたいと思います。



修学旅行

～ 東北に行ってきました ～

4月20日（水）～22日（金）の3日間、3年生の修学旅行を実施しました。2泊3日の東北方面へのバスの旅です。1日目は朝6：30に出発し、およそ6時間、高速道路をひたすら走り、岩手県平泉町の中尊寺を訪れ、有名な金色堂を見学し、南三陸ホテル観洋さんに宿泊しました。

2日目の最初は東日本大震災の震災遺構を見学し、語り部の方のお話を聞きました。東日本大震災については事前学習も行いましたが、実物を見たり、体験された方のお話を聞いたりすることに勝るものではありません。みんな、一言一句聞き漏らすまいと集中して、語り部の方の言葉に耳を傾けていました。その後、観光船による松島観光、青葉城の見学を経て、仙台ワシントンホテルにチェックインし、夜は楽天生命パーク宮城で楽天対日本ハムの試合観戦を行いました。

最終日の3日目は、福島の観光地を回りました。会津武家屋敷、鶴ヶ城を見学し、会津の民芸品「赤べこ」の絵付け体験をしました。丁寧に色を塗り、それぞれのセンスを発揮して、ユーモラスな赤べこができあがりました。



東日本大震災の遺構見学



楽天対日本ハムのナイター観戦



赤べこの絵付け体験

東北は、関心があってもなかなか訪れる機会がない方も多いと思います。今回、新型コロナウイルスの心配もありましたが、各見学地でも宿泊先も、しっかりと感染対策を実施しており、体験や見学を多く取り入れ、大変充実した学習ができました。ご自宅では多くのお土産話を聞かれたことと思います。3年生の保護者の皆様からは準備や送迎その他で、大変ご協力をいただきました。また旅行直前の期間は1、2年生も感染防止に協力してくれました。多くの方のご協力のもと、大変よい修学旅行になりました。本当にありがとうございました。

授業参観・PTAにおいでいただきありがとうございました

4月26日（火）、授業参観、PTA総会、学級PTAを行いました。

5限の授業参観は今年度1回目ということもあり、多くの保護者の皆様から参観していただきました。3年生は生活習慣に関する学級活動、2年生は総合的な学習の時間で部落差別問題学習、1年生は理科で植物の仕組みについての学習でした。

授業参観に続くPTA総会では、令和3年度の事業、会計の報告を行い、4年度の役員、事業計画、予算が提案され、慎重審議の結果、すべての議案に承認をいただきました。今年度は、これまで体育祭前に行っていた育樹活動をPTAの活動として、夏休み最初の土曜日に、グラウンド整備を中心にご協力をお願いする形にさせていただきました。近くなりましたら日程等を改めてお知らせいたします。



学級PTAでは、各学級の様子に加え、3年生は進路指導、2年生は修学旅行、1年生は中学校での学習や部活動、学校生活全般についてお話をさせていただきました。

名立中学校では毎年PTA総会の出席率が高く、多くの皆様からご出席いただいております。新型コロナウイルスの影響はまだまだ続くと思われませんが、感染対策をしっかりと行って、学校の様子を見ていただく機会を1回でも多く設定したいと考えております。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



3年生：学級活動



2年生：総合的な学習の時間



1年生：理科

宝田小学校・名立中学校後援会 理事会・代議員会 ～ 地域の皆様 ありがとうございます ～

5月17日（火）の午後6時30分より、名立中学校音楽室を会場として、宝田小学校・名立中学校後援会の第1回理事会、代議員会が行われました。3月の理事会は新型コロナウイルス感染症の影響で書面審議となったため、役員の皆様方からは1年ぶりにお集まりいただきました。各学校から現在の学校の様子についてお話しさせていただいた後、後援会長様に議長をお願いし、予定していた議題全てについてご承認をいただきました。

地域の皆様からは学校への大きなご支援として後援会費を頂戴しております。一昨年度は新型コロナウイルスの影響が非常に大きく、様々な教育活動が中止になりましたが、昨年は感染防止に配慮しながら部活動の大会等も実施され、大会等の交通費や教材備品・消耗品の購入等、子どもたちのためにいただいた後援会費をありがたく使わせていただきました。詳しい事業報告、決算報告につきましては別紙で回覧させていただいております。今回実施した絆遠足でも、直前に学区内でクマの出没情報があり、また遠足当日は非常に気温が高くなる天気予報であったことから、安全対策のためのクマ鈴と、熱中症予防のための飲み物を購入させていただきました。

各町内会におかれましては、会費の支出に加え、役員の皆様から各戸を回っていただいていたの集金活動にご協力いただいております。心よりお礼を申し上げます。今後とも、宝田小学校・名立中学校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

教育実習

5月9日（月）から5月27日（金）までの3週間、上越教育大学から2名の学生を迎え、教育実習を行っています。授業や日常の活動だけでなく、生徒総会や絆遠足等の行事にも参加して、学校現場の実際の業務を体験し、経験を積み重ねています。実習の期間も残りわずかとなりましたが、限られた時間で多くのことを学び取って、今後役に立ててほしいと思います。2名の実習生を紹介します。



学校教育実践C学部生 H.A. 先生

担当教科は国語です。3週間というとても短い期間ではありますが、先生方のご支援をいただきながら努力していきたいと思います。また、一人でも多くの生徒と会話することを心掛けます。どうぞよろしくお願いいたします。

現代教育課題C学部生 H.K. 先生

教科は英語を担当します。名立中学校の皆さんは優しい方たちばかりです。そのような環境で実習できることに感謝し、日々精進していきたいと思います。よろしくお願いいたします。